

令和2年度の森林環境譲与税の使途について

中土佐町 農林水産課

1. 森林環境譲与税の活用の効果

(1) 相続調査委託料

未相続森林所有者情報約180筆の所有者情報の整備ができ、来年度の新たな森林整備事業に繋がった。

(2) 森林境界明確化事業委託費

境界明確化事業事前準備を行ったことで、精度が高い境界明確化事業を実施することができた。

2. 森林環境譲与税の使途内容

(1) 歳入 単位：千円

| 区分 | 金額 |
|---------|--------|
| 森林環境譲与税 | 25,122 |
| 計 | 25,122 |

(2) 歳出（使途内訳）

単位：千円

| 事業名 | 事業費 | | 事業内容 | 事業実績 | |
|--------------|--------|-----------|--|--------------------|------|
| | 総額 | 財源内訳 | | | |
| | | R2森林環境譲与税 | | | 他の財源 |
| 臨時職員雇用賃金等 | 1,590 | 1,590 | 森林所有者情報整備に必要な登記情報・戸籍等に関する調査。 | 調査筆数：180筆 | |
| 相続調査委託料 | 539 | 539 | 相続調査後に作成した家系図等の資料確認作業。 | 確認筆数：180筆 | |
| 森林境界明確化事業委託費 | 1,155 | 1,155 | 森林境界明確化の事前準備（名簿・素図作成、立会等）を実施。 | 境界明確化対象地：91ha、118筆 | |
| 森林環境譲与税基金積立 | 21,838 | 21,838 | 次年度以降の森林の整備に関する施策、森林の整備を担うべき人材の育成及び確保、森林の有する公益的機能に関する普及啓発、木材利用やその他森林整備の促進に関する費用、及び執行残高を積み立てるための基金。 | | |
| 計 | 25,122 | 25,122 | | | |